

# 11月給食だより

令和4年 10月27日  
荒川区立第七中学校  
校長 奥秋 直人  
栄養士 石井 康子

## 給食では「地産地消」を推進しています！

「地産地消」という言葉をご存じですか？ 地域で生産された農林水産物（地場産物）を地域で消費する取り組みのことで、食料自給率の向上をはじめ、地域活性化や、環境保護への貢献など、さまざまな効果が期待できます。学校給食では地場産物の活用を通し、子どもたちへ地域の食文化や産業について伝えるとともに、生産者や食べ物への感謝の気持ちを育んでいきたいと考えています。



1 1 8  
いい歯を保ち、  
食事をおいしく  
食べよう



虫歯や歯周病など、口の中に病気があると、食べ物をよくかんで食べられなくなり、栄養も吸収されにくくなってしまいます。

11月8日は「いい歯の日」です。健康な“いい歯”を保ち、食事をおいしく食べられるように気をつけましょう。

10月19日（水）に2年生2名が給食室の厨房に入って、勤労留学として職場体験をしました。お皿を数える、釜をかき混ぜる、出来上がった物を温度計で測る、ピロシキの具をカップに入れ、生地を流す、配缶する、午後の食器を洗うなどできることをしました。毎日違ったいろいろなメニューを作っていることの大変さを改めて知り、貴重な体験ができたのではないのでしょうか。

